

## 島根県立石見美術館 特別展「益田氏 VS 吉見氏—石見の戦国時代—」 の開催について

島根県立石見美術館では、特別展「益田氏 VS 吉見氏—石見の戦国時代—」を下記のとおり開催します。

室町時代から戦国時代にかけての石見国西部では、益田を拠点とした益田氏と、津和野を拠点とした吉見氏が大きな勢力を誇っていました。両者は、高津川流域や長門国阿武郡（山口県北部）などをめぐって常に争い、その対立関係は中国地方の覇権が大内氏から毛利氏に移る過程にも大きな影響を与えました。

このたびは、益田氏と吉見氏の対立を軸に、古文書や美術工芸品などを展示し、中世の石見国西部の歴史と文化を紹介します。

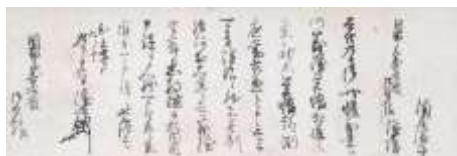
なお、本展は2018年度東京大学史料編纂所一般共同研究として実施した「中世石見国高津川流域の史料調査と研究」の成果をふまえたものです。

### 記

1. 会 期 9月5日（木）～11月4日（月・祝）  
※休館日：毎週火曜日（10月22日は開館）、10月23日
2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室A（グラントワ内）
3. 概 要 益田氏と吉見氏の対立を物語る古文書や考古資料、美術工芸品を展示
4. 展示作品 全45点  
重要文化財4点、島根県指定文化財3点、益田市指定文化財2点、萩市指定文化財3点
5. 主な作品



《源氏物語 大島本 桐壺》  
(重要文化財、奥書部分)  
室町時代 永祿7年(1564)  
公益財団法人古代学協会  
(京都府京都文化博物館寄託)  
[展示期間：9/5～10/7]



《陶隆房(晴賢)書状》  
(島根県指定文化財)  
戦国時代 天文10年(1551)  
益田市立雪舟の郷記念館  
[展示期間：9/5～10/7]



長八海《奔馬図》  
江戸時代 文久元年(1861)  
大井八幡宮(萩市)

※別途、民間の配信サービスを利用し情報発信する予定です。